

「わたしの図書館のここに注目!!」

～南薩支部 指宿図書館～

2023年4月、指宿図書館内に指宿市役所総務部総務課「市史編さん室」が設置されました。

『指宿市誌』は1956(昭和31)年、1958(昭和33)年、1985(昭和60)年と編さんされ、最後の刊行から39年が経過しています。また、『山川町史』は1958(昭和33)年、2000(平成12)年に刊行され24年が経過し、『開聞町郷土誌』は1973(昭和48)年、1994(平成6)年に刊行され30年が経過しています。2006年、1市2町が合併した後、『新・指宿市誌』は刊行されていません。

図書館においてレファレンス(調査・相談)を受ける中で、新しい情報や追加情報が欲しいというご要望が度々あり、念願の『市史編さん室』の設置になりました。

市史編さん事業とは、総合的に体系化された史実を編さん・発行・整理・保存し、それによって市民の郷土に対する理解を醸成するとともに、次世代に伝えていくという大きな役割を担っています。歴史資料は、永続的な価値を持つ人類の文化遺産であり、市誌編さんの過程で収集された資料は、指宿市の固有の歴史や文化を示すものであり、今を生きる大人や、未来を担う子供たちに、夢や生きる力を与える糧となる資料でもあります。

「市史編さん室」では現在、古い資料や写真などの情報を収集しています。指宿に関する古文書や地図、日記、地域や学校行事などを記録した写真や絵・映像、戦争に関する資料、災害の記録等、ございましたら、市史編さん室(080-8210-1656)か指宿図書館(0993-23-2827)までご連絡ください。新しい市史は、2026(令和8)年度から2028(令和10)年度に史料編3冊、通史編2冊の計5巻を刊行予定です。



左から『指宿市誌』、『山川町史』、『開聞町郷土誌』